

【EWE 先輩からのメッセージ】

勉強も研究も仕事も 結局は楽しんだもん勝ち！

【DNPを選んだ理由】

もともと材料に興味があり、大学時代は半導体材料の研究をしていましたが、就職活動は幅広い分野に目を向けていて、とくに大事にしていたのは「30～40 年働く会社だから雰囲気の良い会社、人が良い会社で働きたい！」という気持ちでした。辛いことがあっても、仲間たちと励まし合いながら、前向きに楽しく働きたいという想いが強かったです。そんな中で出会ったのが DNP でした。

「DNP は良い人が多い！」

若手社員に話を聞くと、よく出てくる言葉です。私も同感ですし、今でも DNP に入った選択は間違っていなかったと思います。

【DNPの魅力】

「幅広い事業領域」と「挑戦する企業風土」だと思っています。本の印刷から IC カードやスマートフォンの部材まで、DNP ほど幅広い事業を展開している企業は世界的に見ても稀ですし、

「朝起きてから DNP の製品と関わらずに生活するには、宙に浮いて生活するしかない」と言われたりもします。これほど幅広い事業領域を持つに至ったのは、「印刷」の技術を核として、常に挑戦を続けてきた結果ですし、その挑戦する企業風土は DNP が大事にしているポイントです。

大日本印刷（DNP）
人財開発部 採用グループ
熊谷 裕輝

先進理工学研究科
電気・情報生命専攻
小林正和研究室
2012 年 3 月修了



【業務内容】

現在は新卒採用の部署にいますが、入社してから 13 年間は本社の研究所で工場の歩留り改善に取り組んでいました。具体的な仕事内容は、製品に異物が混入すると不良品（売れない製品）になってしまうので、異物を製品に混入させずに良品（売れる製品）とすることで利益につなげていました。この異物を混入させない技術は「クリーン化技術」と呼ばれており、電磁気学（異物が静電気で動く）、流体力学（異物が風で動く）、分析化学（異物の成分特定）、人間工学（人から異物が出る）など、様々な技術を組み合わせる必要があります。入社後も勉強し続けました。また、工場にもたくさん行き、現場を見ながら改善を進めてきた自負があります。振り返ってみると、勉強と実践の両方で挑戦し続けることが成長の近道だったので、みなさんにもぜひ挑戦を続けてほしいです。

【学生みなさんへ】

まずは自分が働くうえで、大事にしたいことを考えてほしいと思っています。私の場合は「前向きに楽しく働きたい」ということでしたが、それぞれの価値観で考えることに意味があると思いますし、きっと就活の軸になると思います。また、いろいろなことに興味を持って、挑戦することをお勧めします。結局は楽しんだもん勝ちです！